

平成30年度 恵那市上下水道事業経営審議会

恵那市水道事業

平成29年度決算資料

1	総括	1 頁
2	損益計算書（税抜き）グラフ	2～3 頁
3	貸借対照表（税抜き）グラフ	4～6 頁
4	配水量の実績	7 頁
5	決算の実績	8 頁
6	経営分析	9 頁
7	地域別の経営状況	10～11 頁
8	企業債の状況	12 頁
9	重要契約の要旨	13 頁
10	恵那市水道事業の経営の見通し	14～15 頁

水道環境部上下水道課

平成29年度決算の概要

1. 総括

平成29年4月1日に簡易水道事業と会計を統合し、固定資産11,373,979千円、流動資産137,363千円、企業債5,488,094千円を含む負債5,567,141千円、繰延収益3,479,094千円、資本金及び資本剰余金2,465,107千円を引き継ぎました。

簡易水道事業と統合した結果、給水人口49,565人、総配水量6,843千³m、有収水量5,713千³mで、有収率83.5%となり、給水収益（税抜き）は、前年度より447,197千円増収の1,212,877千円（対前年度比58.4%増）となりました。前年度の旧簡易水道分を加えた給水収益（税抜き）1,192,075千円と比較しても、20,802千円（対前年度比1.75%増）の増収となりました。

一方、減価償却費や維持管理経費などが増加したことから、収益的支出は1,806,045千円（対前年度比136.21%増）となり、当年度純損失を39,950千円計上しましたが、前年度繰越利益剰余金1,081千円と利益積立金38,869千円を組み入れ、次年度未処理損失は0千円となります。

建設改良事業中、管路更新事業としては前年度繰越事業の長島町久須見地区配水管布設替工事、長島町中野地区、大井町堅町地区、大井町東末広町の配水管更新事業に取り組み、2,007.2mの配水管を入れ替えました。管路更新事業以外では、笠周地区及び明智地区の中央監視装置の更新、水道施設用光ケーブル敷設工事や次年度以降の老朽管更新事業の測量設計業務、詳細設計などを行いました。また大井町地区他4か所に消火栓を新設しました。

なお、収納率については、現年度分が99.3%（対前年度比0.2ポイント向上）、過年度分が65.3%（対前年度比10.3ポイント向上）となりました。

（単位：千円）

① 収益的収支

収入	1,766,095	消費税	98,313
----	-----------	-----	--------

支出	1,806,045	消費税	45,684
----	-----------	-----	--------

$$1,766,095 - 1,806,045 = \Delta 39,950$$

← 当年度純利益 →

当年度純利益 $\Delta 39,950$

前年度繰越利益剰余金 1,081

計 $\Delta 38,869$

— 減債積立金 0

— 建設改良積立金 0

— 利益積立金 $\Delta 38,869$

— 資本金への組入れ 0

— 翌年度繰越利益剰余金 0

② 資本的収支

$$240,561 - 1,137,976 =$$

不足額 $\Delta 897,415$

収入	236,944	消費税	3,617
----	---------	-----	-------

支出	1,105,647	消費税	32,329
----	-----------	-----	--------

消費税収支 $\Delta 28,712$

不足額 $\Delta 897,415$ — 過年度分損益勘定留保資金で補填 868,703

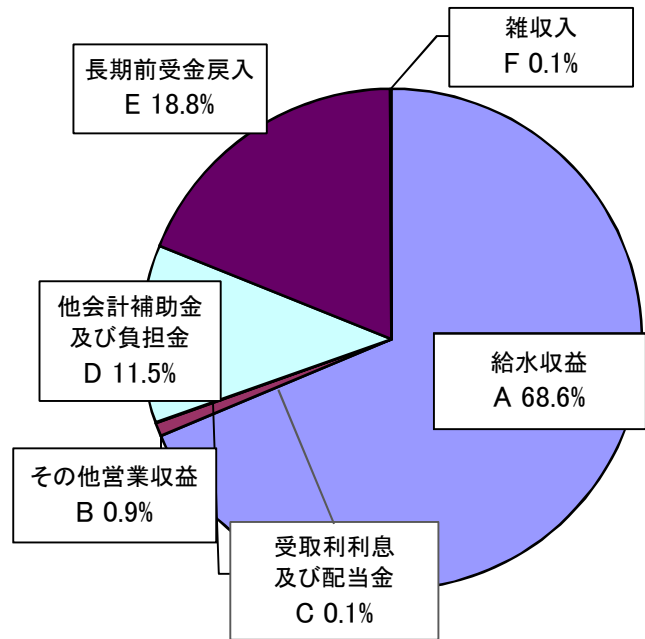
— 当年度分消費税資本的収支調整額で補填 (資本的収支消費税28,712) 28,712

2. 損益計算書（税抜き）グラフ・・・平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

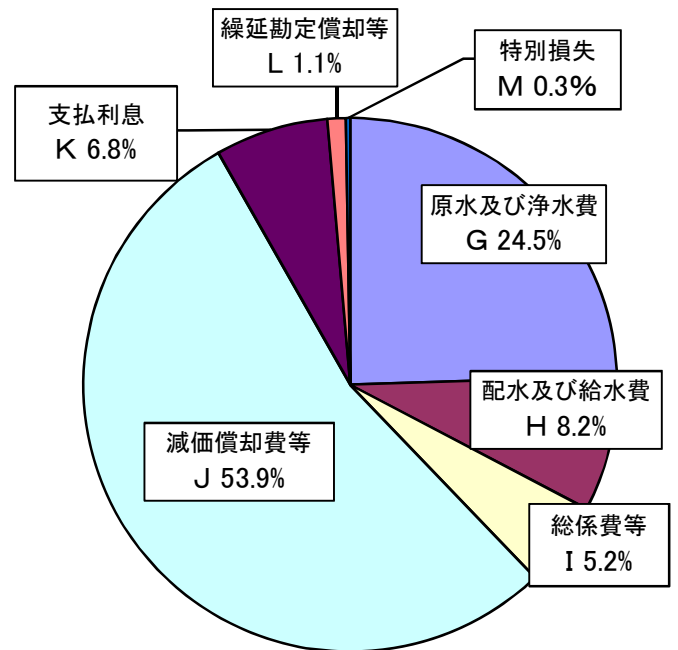
収益の部

①営業収益	1,228,046	
給水収益	1,212,877	A
その他営業収益	15,169	B
②営業外収益	538,049	
受取利息及び配当金	1,102	C
他会計補助金及び負担金	202,746	D
長期前受金戻入	332,338	E
雑収益	1,863	F
合計	1,766,095	



費用の部

③営業費用	1,657,609	
原水及び浄水費	441,997	G
配水及び給水費	148,482	H
総係費等	93,163	I
減価償却費等	973,967	J
④営業外費用	143,889	
支払利息	123,471	K
繰延勘定償却等	20,418	L
⑤特別損失	4,547	M
合計	1,806,045	



営業利益	△ 429,563	(営業収益-営業費用)
経常利益	△ 35,403	(営業収益-営業費用+営業外収益-営業外費用)
純利益	△ 39,950	(収益合計-費用合計)

収益的収支とは、水道水をつくり、家庭などに送り届けるために必要な支出と、その財源となる収入のことです。収入は、主に水道料金などの事業収入です。

◎収益的収入

① 営業収益（営業活動による収益）

- A 給水収益（水道料金）
- B その他営業収益（下水道料徴収業務委託料他）

② 営業外収益（営業活動以外での収益）

- C 受取利息（預金利息、有価証券利息）
- D 他会計補助金及び負担金（他会計からの高料金対策補助金、負担金等）
- E 長期前受金戻入（補助金等により取得した固定資産の「みなし償却制度」の廃止により、補助金や一般会計負担金、加入分担金等を減価償却費と連動して、長期前受金として計上）
- F 雑収益（敷地賃借料等）

○ 特別利益

- 臨時利益（固定資産の売却益などの収益が生じたときなど）

◎収益的支出

③ 営業費用（主たる営業活動のために要する費用）

- G 原水及び給水費（原水の取水や東部広域水道受水費及び水を浄水するための費用）
- H 配水及び給水費（配水池や配水管等の水を供給する施設の維持管理、給水装置に付随する水道メーターの維持管理等）
- I 総係費（事業活動全般にかかる費用）
- J 減価償却費（資産は、使用によってその経済的価値が減少。この減少額を毎事業年度費用化していくことを減価償却といい費用に計上）
 - ・ その他営業費用（営業にかかる上記以外の費用）

④ 営業外費用（金融財務活動に要する費用、事業の経常的活動以外の活動によって生ずる費用）

- K 支払利息（企業債借入等による借入金の利息の支払い）
- L 繰延勘定償却（開発費や試験研究費等の償却）
 - ・ 雑支出（その他営業外費用にかかる支出）

⑤ 特別損失

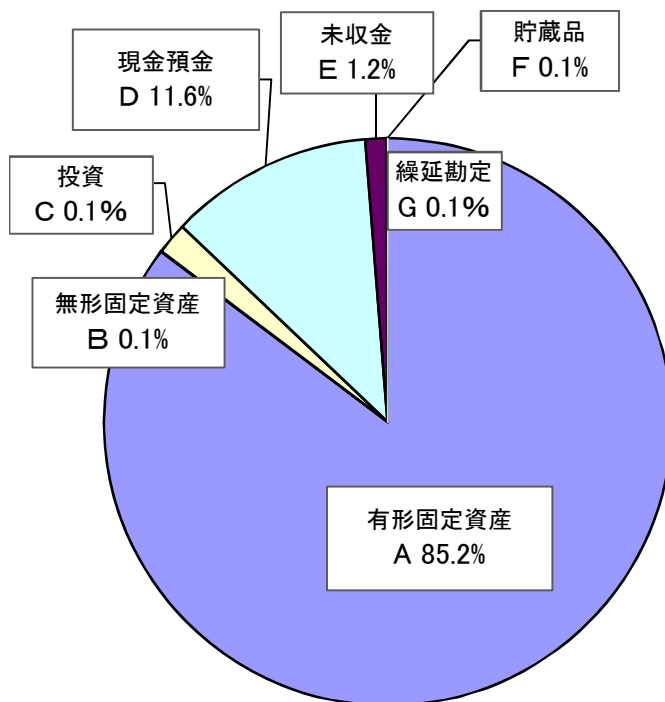
- M 臨時損失（特別な理由により巨額の損失が生じたときなど）
 - ※今年度は、過年度分引当金を計上

3. 貸借対照表（税抜き）グラフ・平成30年3月31日現在

（単位：千円）

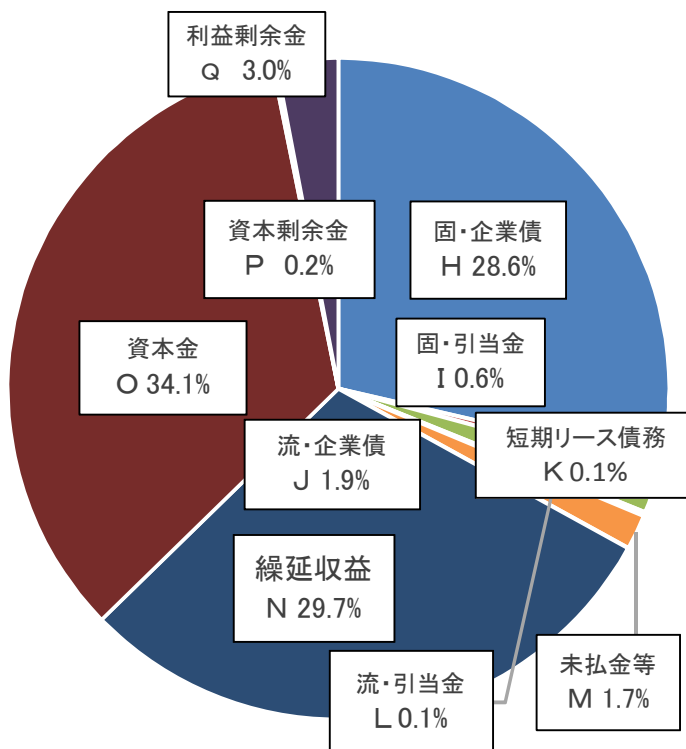
資産の部

固定資産	17,700,538	
有形固定資産	17,325,379	A
無形固定資産	11,359	B
投資	363,800	C
流動資産	2,623,406	
現金預金	2,365,336	D
未収金	248,856	E
貯蔵品等	9,214	F
繰延勘定	400	G
合計	20,324,344	



負債・資本の部

固定負債	5,949,793	
企業債	5,815,437	H
引当金	134,356	I
流動負債	753,682	
企業債	392,565	J
短期リース債務	327	K
引当金	6,668	L
未払金等	354,122	M
繰延収益	6,039,586	N
負債計	12,743,061	
資本金	6,921,313	O
剰余金	659,970	
資本剰余金	41,839	P
利益剰余金	618,131	Q
資本計	7,581,283	
合計	20,324,344	



貸借対照表とは、企業の財政状態を明らかにするため、一定の時点において当該企業が保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表示した報告書のことです。

◎資産

① 固定資産（企業が所有する資産のうち、長期にわたって所有されるもの。）

- A 有形固定資産 土地や建物等の構築物及び備品等
- B 無形固定資産 水利権や特許権、電話の加入権等
- C 投資 1年を超えて所有する有価証券等

② 流動資産（1年の間に換金できる資産）

- D 現金預金
- E 未収金 事業活動の過程により生じた金銭債権で、決算時に収入されていない金額
- F 貯蔵品 商品、製品、半製品、原材料、仕掛品等
（水道事業では、量水器や補修材料、薬品等）

③ 繰延勘定

- G 繰延勘定 前払費用や研究費等、5年以内に資産を償却するもの

◎負債

④ 固定負債（貸借対照日から起算して支払期限が1年以内に到来しないもの。）

- H 企業債 借入金の残高（1年超）
 - ・ 長期リース債務 リースの残高（1年超）
- I 引当金 将来における特定の支出に対する準備金（1年超）

⑤ 流動負債（貸借対照日から起算して支払期限が1年以内に到来するもの）

- J 企業債 借入金の残高
- K 短期リース債務 リースの残高
- L 引当金 将来における特定の支出に対する準備金
- M 未払金 債務は発生しているが決算時に支払いが済んでいない金額
- N 繰延収益 資本取引によって企業内に留保された収益で償却資産の取得財源（補助金、工事負担金、受贈財産など）となったもの。減価償却に相応する（長期前受金－収益化累計額）

◎資本

⑥ 資本金（資産額から後日支払うべき金額を引いたもの）

- O 資本金 企業開始時の引継資本金やそれ以降の他会計からの出資金および利益を源泉とする自己資本造成など

⑦ 剰余金（企業の正味財産額のうち資本金の額を超過した部分）

- P 資本剰余金 資本取引によって企業内に留保された剰余金で非償却資産の取得財源となったもの（補助金、工事負担金、受贈財産）
- Q 利益剰余金 企業の営業活動によって得た利益。当年度未処分利益剰余金や各種積立金など

資本的収支とは、水道施設を新たに建設したり、整備・改良するために必要な事業費とその財源です。収入は主に国などからの借入金や工事負担金などです。

◎資本的収入

工事負担金、分担金

建設改良工事や拡張工事の資金に充てるもの
償却資産の取得財源の場合、繰延収益が増加する
(非償却資産の取得財源の場合は資本剰余金が増加する)

企業債

建設改良工事や拡張工事の資金に充てるために借入れするもの
固定負債中、企業債が増加する

国庫補助金

建設改良工事や拡張工事の資金に充てるために国などから補助を受けるもの
償却資産の取得財源の場合、繰延収益が増加する
(非償却資産の取得財源の場合は資本剰余金が増加する)

出資金

建設改良工事や拡張工事、企業債元金償還の資金に充てるため一般会計などから繰り出すもの
資本金が増加する

固定資産売却代金

資産を処分する場合、売却価格が帳簿価格を超えない部分
固定資産が減少する

◎資本的支出

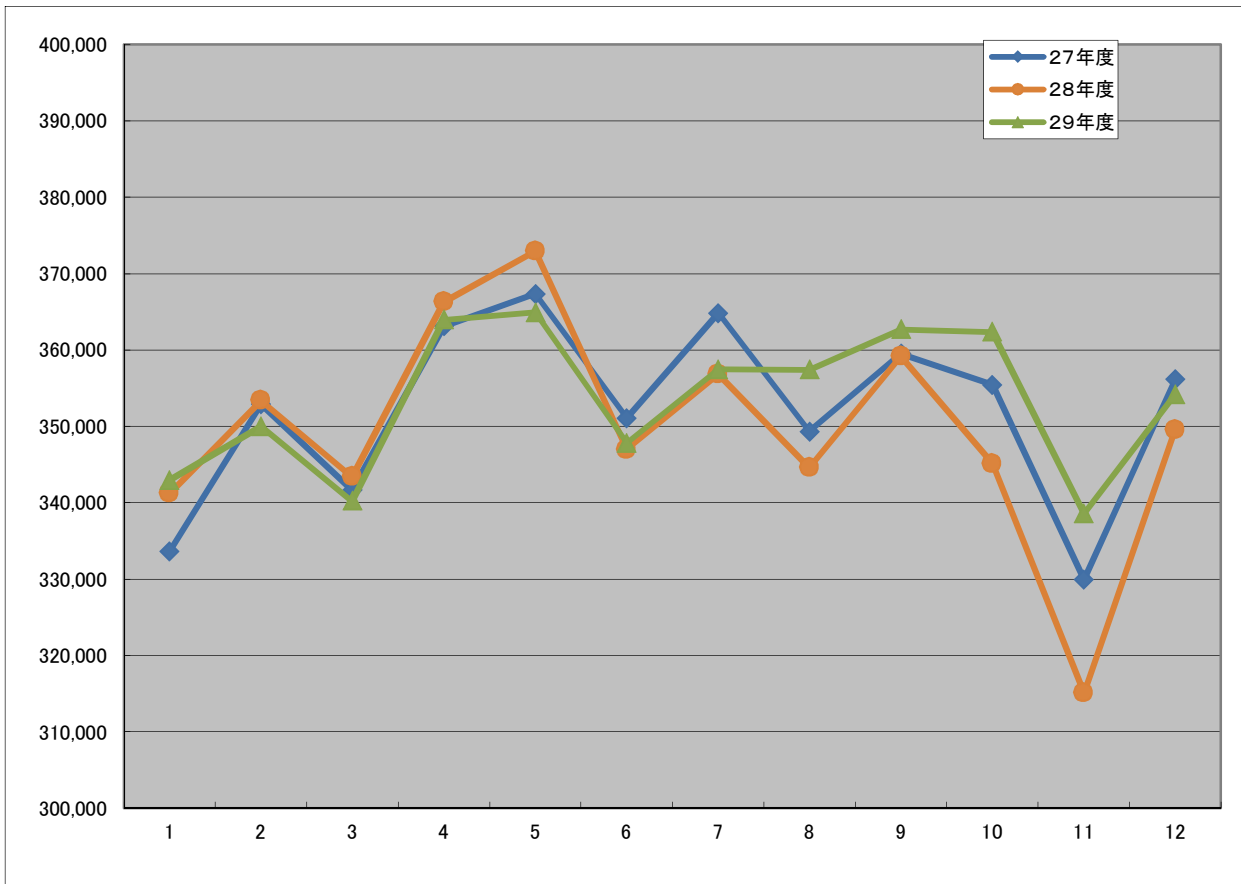
建設改良費

建設改良工事費は、配水管等既存施設の改良に要する事業費
拡張工事費は、事業認可を得て未普及地域に水道施設の新設に要する事業費
建設改良事務費は、建設事業に要する事務費
営業設備費は、自動車や水道メーターなどの購入費
固定資産が増加する。

企業債償還金

借入金の元金償還金
流動負債中、企業債が減少する。

4. 配水量の実績 配水量の推移（旧上水道）



(単位：m³)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
25年度	344,880	365,520	355,746	375,210	384,768	360,074
26年度	338,425	352,148	344,931	361,785	361,691	348,765
27年度	333,601	352,863	341,651	363,111	367,345	351,066
28年度	341,221	353,389	343,402	366,286	372,928	346,981
旧上水道	342,950	349,974	340,237	363,928	364,922	347,826
旧簡易水道	216,372	229,320	221,424	220,353	227,080	213,448
29年度計	559,322	579,294	561,661	584,281	592,002	561,274

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
25年度	371,330	353,336	358,897	352,483	314,757	346,323	4,283,324
26年度	355,280	345,613	360,595	354,893	313,770	345,028	4,182,924
27年度	364,816	349,296	359,515	355,421	329,905	356,175	4,224,765
28年度	356,801	344,585	359,182	345,132	315,072	349,529	4,194,508
旧上水道	357,434	357,396	362,704	362,369	338,559	354,177	4,242,476
旧簡易水道	215,997	207,776	218,012	219,046	207,241	204,949	2,601,018
29年度計	573,431	565,172	580,716	581,415	545,800	559,126	6,843,494

5. 決算の実績

収益的収支の決算実績 (H25～H29 消費税抜き)

区分		年度	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)	28 (決算)	29 (決算)	対前年度 増減比
収 入	給水収益	千円	776,740	762,497	763,681	765,680	1,212,877	58.41
	受託工事収益	千円	213	116	10	0	95	皆増
	その他営業収益	千円	12,611	12,712	12,905	13,549	15,074	11.26
	営業外収益	千円	32,872	180,654	180,557	178,848	538,049	200.84
	合計	千円	822,436	955,979	957,153	958,077	1,766,095	84.34
支 出	職員給与費	千円	47,300	38,915	34,116	32,947	78,445	138.09
	動力費	千円	36,206	40,046	37,702	33,027	64,396	94.98
	薬品費	千円	2,750	2,756	2,485	2,767	411	△ 85.15
	修繕費	千円	65,215	46,813	37,153	46,528	102,170	119.59
	修繕引当金繰入額	千円	0	17,000	17,000	17,000	17,000	1.00
	受託工事費	千円	0	0	0	0	0	0.00
	減価償却費	千円	259,324	334,740	332,631	332,763	948,190	184.94
	資産減耗費	千円	13,737	4,130	2,974	2,963	25,777	769.96
	支払利息	千円	30,378	28,789	27,116	25,009	123,471	363.11
	受水費	千円	227,368	195,618	191,333	189,362	196,759	3.91
	通信運搬費	千円	4,114	4,293	4,149	4,168	13,166	215.88
	委託料	千円	57,975	48,631	53,427	55,347	152,077	174.77
	負担金	千円	274	2,468	2,215	2,750	4,554	65.60
	繰延勘定償却	千円	2,000	2,000	1,600	1,200	400	△ 66.67
	手数料	千円	3,693	3,678	3,332	3,843	18,295	376.06
	賃借料	千円	2,537	3,451	3,414	2,188	2,199	0.50
	その他費用	千円	12,203	14,032	13,491	12,744	54,188	325.20
	特別損失	千円	0	3,628	0	0	4,547	皆増
	合計	千円	765,074	790,988	764,138	764,606	1,806,045	136.21
	当年度純利益(△損失)		千円	57,362	164,991	193,015	193,471	△ 39,950
当年度未処分利益剰余金		千円	66,603	1,594,330	198,005	195,081	0	皆減

資本的収支の決算実績 (H25～H29 消費税込み)

区分		年度	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)	28 (決算)	29 (決算)	対前年度 増減比
収 入	企業債	千円	37,400	45,600	44,000	0	0	—
	工事分担金及び負担金	千円	57,630	28,806	37,844	31,835	54,596	71.50
	国庫補助金	千円	24,537	30,530	40,836	26,750	24,108	△ 9.88
	県補助金	千円	0	0	0	0	0	0.00
	一般会計出資金	千円	12,300	15,100	14,600	6,600	161,857	2,352.38
	固定資産売却代金	千円	0	0	0	0	0	0.00
	合計	千円	131,867	120,036	137,280	65,185	240,561	269.04
支 出	建設改良工事費	千円	142,672	124,816	212,710	115,341	429,573	272.44
	拡張工事費	千円	20,737	2,112	3,402	2,397	3,445	43.72
	建設改良事務費	千円	7,121	6,796	7,439	7,385	12,771	72.93
	営業設備費	千円	1,957	302	2,632	10,590	5,693	△ 46.24
	負担金	千円	2,000	0	0	0	0	—
	リース債務支払額	千円	0	490	490	490	490	1.00
	企業債償還金	千円	69,245	73,322	76,564	81,602	384,029	370.61
	雑支出	千円	0	1,168	2,254	0	1,976	皆増
	貸付金	千円	0	0	33,800	30,000	0	皆減
	投資有価証券	千円	0	0	33,800	30,000	300,000	900.00
合計	千円	243,732	209,006	339,291	247,805	1,137,977	△ 26.96	
資本的収支差引		千円	△ 111,865	△ 88,970	△ 202,011	△ 182,620	△ 897,416	△ 9.60

6. 経営分析（H24～H29 消費税抜き）

分 区	内 容	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)	28 (決算)	29 (決算)
給水区域内人口 (人)	水道区域内の人口	53,078	52,364	51,732	51,251	50,630
うち旧上水道 (人)	水道区域内の人口 (旧上水)	31,126	30,870	30,658	30,398	30,216
うち旧簡易水道 (人)	水道区域内の人口 (旧簡水)	21,952	21,494	21,074	20,853	20,414
給水人口 (人)	区域内で給水している人口	51,825	51,131	50,549	50,119	49,565
うち旧上水道 (人)	区域内で給水している人口 (旧上水)	30,594	30,346	30,174	29,919	29,709
うち旧簡易水道 (人)	区域内で給水している人口 (旧簡水)	21,231	20,785	20,375	20,200	19,856
給水件数 (件)	給水している件数	11,396	11,502	11,550	11,688	19,179
普及率 (%)	給水人口／給水区域内人口	97.6	97.7	97.7	97.8	97.9
年間総配水量 (千 ³ m)	1年間に配水した水量	6,835	6,712	6,805	6,801	6,843
うち旧上水道 (千 ³ m)	1年間に配水した水量 (県受水)	4,283	4,183	4,234	4,195	4,242
うち県水 (千 ³ m)	1年間に配水した水量 (県受水)	2,036	1,963	1,958	1,960	2,063
うち自己水 (千 ³ m)	1年間に配水した水量 (旧上水自己水)	2,247	2,220	2,276	2,235	2,179
うち旧簡易水道 (千 ³ m)	1年間に配水した水量 (旧簡水自己水)	2,552	2,529	2,571	2,606	2,601
県水単価 (円)	県水 1m ³ 当たりの単価	111.7	99.7	98.2	96.6	95.4
自己水単価 (円)	自己水 1m ³ 当たりの単価	71.0	81.3	75.8	79.2	115.8
うち旧上水道 (円)	自己水 1m ³ 当たりの単価 (旧上水)	71.0	81.3	75.8	79.2	92.7
うち旧簡易水道 (円)	自己水 1m ³ 当たりの単価 (旧簡水)	—	—	—	—	135.2
年間総有収水量 (千 ³ m)	1年間に水道料金の対象となった水量	5,785	5,648	5,675	5,666	5,713
うち旧上水道 (千 ³ m)	1年間に水道料金の対象となった水量 (旧上水)	3,681	3,596	3,613	3,616	3,664
うち旧簡易水道 (千 ³ m)	1年間に水道料金の対象となった水量 (旧簡水)	2,104	2,052	2,062	2,050	2,049
有収率 (%)	年間総有収水量／年間総配水量	84.6	84.1	83.4	83.3	83.5
うち旧上水道 (%)	年間総有収水量／年間総配水量	85.9	86.0	85.3	86.2	86.4
うち旧簡易水道 (%)	年間総有収水量／年間総配水量	82.4	81.1	80.2	78.7	78.8
1日平均配水量 (m ³)	年間総配水量／365日(366日)	11,735	11,460	11,570	11,492	18,749
1日平均有収水量 (m ³)	年間有収水量／365日(366日)	10,086	9,851	9,874	9,906	15,653
1日配水能力 (m ³)	1日当たりの配水能力	16,253	16,253	16,253	16,253	22,500
施設利用率 (%)	1日平均配水量／1日配水能力	72.2	70.5	71.2	70.7	83.3
負荷率 (%)	1日平均配水量／1日最大配水量	88.5	89.3	90.1	89.6	84.0
供給単価(収益) (円/m ³)	有収水量 1m ³ 当たりの水道料金	211.0	212.1	211.3	211.8	212.3
給水原価(費用) (円/m ³)	有収水量 1m ³ 当たりにかかった費用	207.8	178.1	169.9	170.8	257.9
経常収支比率 (%)	経常収益／経常費用 収益性の代表的な指標	107.5	121.4	125.8	125.3	97.8
自己資本構成率 (%)	総資本(負債+資本)に対する自己資本の割合	86.0	51.3	52.1	54.5	34.1
資 本 費 (円)	1m ³ あたりの企業債利息、減価償却費、受水費中資本費の単価	109.1	85.5	85.7	86.4	147.5

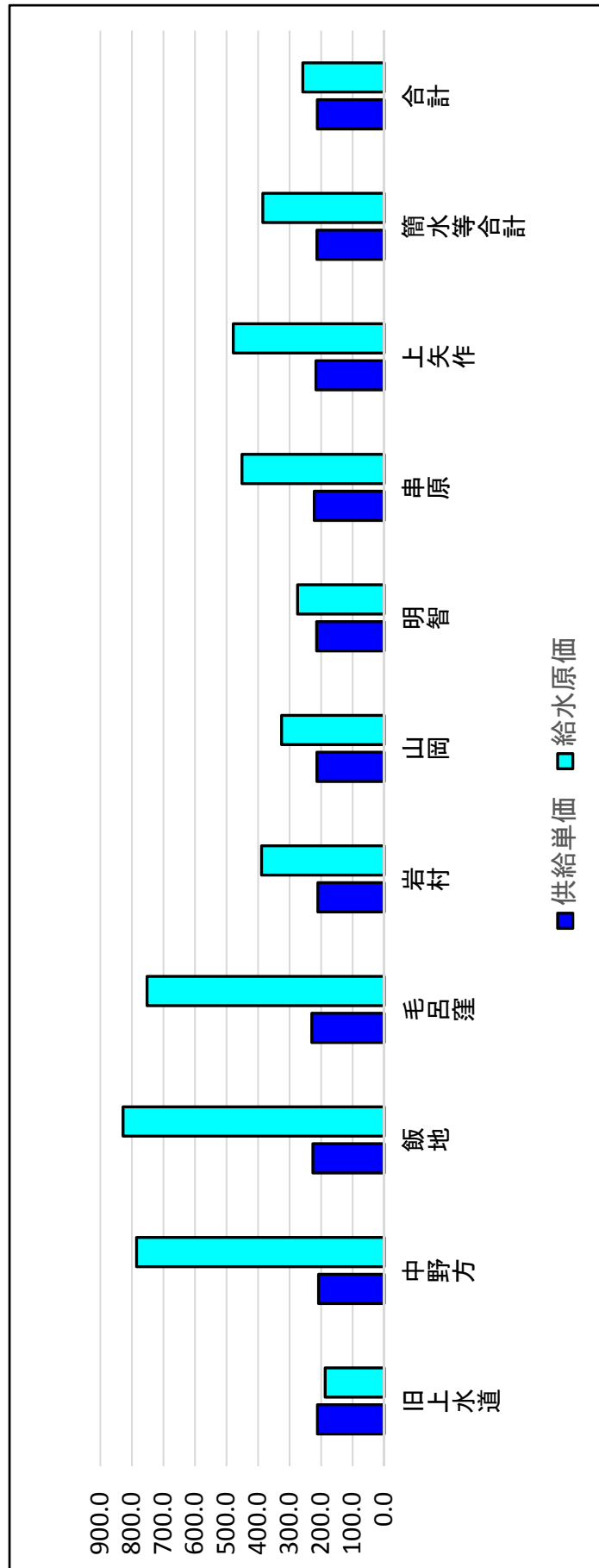
7. 地域別の経営状況

平成29年度決算指標

	大井町・梶島町・武東野・三郷町・並町・笠置町姫栗		中野方町・笠置町河合		飯地町		笠置町毛呂窪		岩村町		山岡町・三郷町・棕実		明智町		串原		上矢作町		簡水のみ		総計	
	旧上水道	中野方	飯地	毛呂窪	岩村	山岡	明智	串原	上矢作	簡水等合計	総計											
給水区域内人口 (人)	A 30,216	1,899	628	459	4,976	4,450	775	1,889	20,414	50,630												
計画給水人口 (人)	B 29,580	1,770	510	400	5,000	4,260	780	1,830	19,840	49,420												
給水人口 (人)	C 29,709	1,680	496	454	4,937	4,378	768	1,821	19,856	49,565												
給水件数 (件)	D 11,764	561	180	166	1,836	1,585	309	748	7,415	19,179												
普及率 (%)	E 98.32	88.47	78.98	98.91	99.22	98.38	99.10	96.40	97.27	97.90												
総管延長 (m)	F 357,261	50,034	34,497	19,620	113,192	100,502	37,379	40,944	515,552	872,813												
計画1人当管延長 (m)	G 12	28	68	49	23	24	48	22	26	18												
配水能力 (m ³ /日)	H 13,116	470	240	110	2,240	2,150	590	894	9,384	22,500												
年間総配水量 (m ³ /年)	I 4,242,476	123,296	57,331	24,719	597,147	644,133	88,797	212,680	2,601,019	6,843,496												
年間総有収水量 (m ³ /年)	J 3,664,218	115,216	43,781	21,007	508,033	502,332	81,176	169,828	2,049,091	5,713,308												
1日最大配水量 (m ³ /日)	K 13,777	450	236	94	2,043	2,303	387	877	9,226	23,003												
1日平均配水量 (m ³ /日)	L 11,623	338	157	68	1,636	1,765	243	583	7,126	18,749												
1人1日平均配水量 (L/日)	M 391	201	317	150	331	403	316	320	359	378												
有収率 (%)	N 86.4	93.5	76.4	85.0	85.1	78.0	91.4	79.9	78.8	83.5												
施設利用率 (%)	O 88.6	71.9	65.4	61.8	73.0	82.1	41.2	65.2	75.9	83.3												
給水収益 (千円)	P 775,172	24,009	9,901	4,822	106,944	107,141	18,002	36,759	437,705	1,212,877												
1件当月平均料金 (円)	Q 5,491	3,566	4,584	2,421	4,854	5,633	4,855	4,095	4,919	5,270												
供給単価 (円/m ³)	R 211.6	208.4	226.2	229.5	210.5	213.3	221.8	216.5	213.6	212.3												
総費用 (千円)	S 832,966	126,000	47,612	28,501	228,182	191,995	48,839	106,604	973,079	1,806,045												
減価償却費 (千円)	332,016	95,963	35,652	21,657	136,284	122,211	34,693	62,692	616,174	948,190												
長期前受金戻入 (千円)	147,697	35,527	11,347	12,700	30,636	28,541	12,233	25,354	184,641	332,338												
起償償還金元金 (千円)	80,471	22,966	7,369	6,796	75,163	64,887	12,650	30,622	303,558	384,029												
起償償還金利子 (千円)	22,544	7,635	2,450	2,259	24,988	21,572	4,206	10,180	100,919	123,463												
原価経費計 (千円)	-	288,091	104,430	71,913	495,253	429,206	112,621	235,452	2,178,371	3,594,065												
1件当月原価経費 (円)	U/12D 5,901	42,794	48,347	36,101	22,479	22,566	30,372	26,231	24,482	15,616												
給水原価 (円/m ³)	W 187.0	785.3	828.3	752.2	388.8	325.4	451.0	478.4	384.8	257.9												
料金回収率 (%)	X 113.1	26.5	27.3	30.5	54.1	65.6	49.2	45.2	55.5	82.3												
資本費 (円/m ³) (Y+T)/J	Z 84.6	590.8	611.1	533.9	257.1	229.4	328.5	279.8	259.8	147.5												
起償未償還元金計 (千円)	AA 1,022,911	1,047,508	491,577	270,678	1,381,919	492,504	208,080	470,562	5,185,091	6,208,002												
起償未償還利子計 (千円)	AB 155,510	152,419	59,719	56,613	226,638	89,171	28,560	63,051	793,750	949,260												
未償還元金 合計 (千円)	AE 1,178,421	1,199,927	551,296	327,291	1,608,557	581,675	236,640	533,613	5,978,841	7,157,262												
給水1人当未償還元金 (千円)	AF 40	714	1,111	721	326	133	308	293	301	144												

地域別給水原価・供給単価の比較

- 給水原価（円／㎥）とは、水道水を1立方メートル作るのに必要とする経費のことです。
※計算方法：（総費用－長期前受金戻入－税抜受託工事費等）÷ 有収水量
- 供給単価（円／㎥）とは、使用者の皆様からいただく1立方メートルあたりの平均単価です。
※計算方法＝ 給水収益 ÷ 有収水量
- 料金回収率（％）とは、給水原価がどの程度料金により回収されているのかわかるものです。
※計算方法＝ 供給単価 ÷ 給水原価



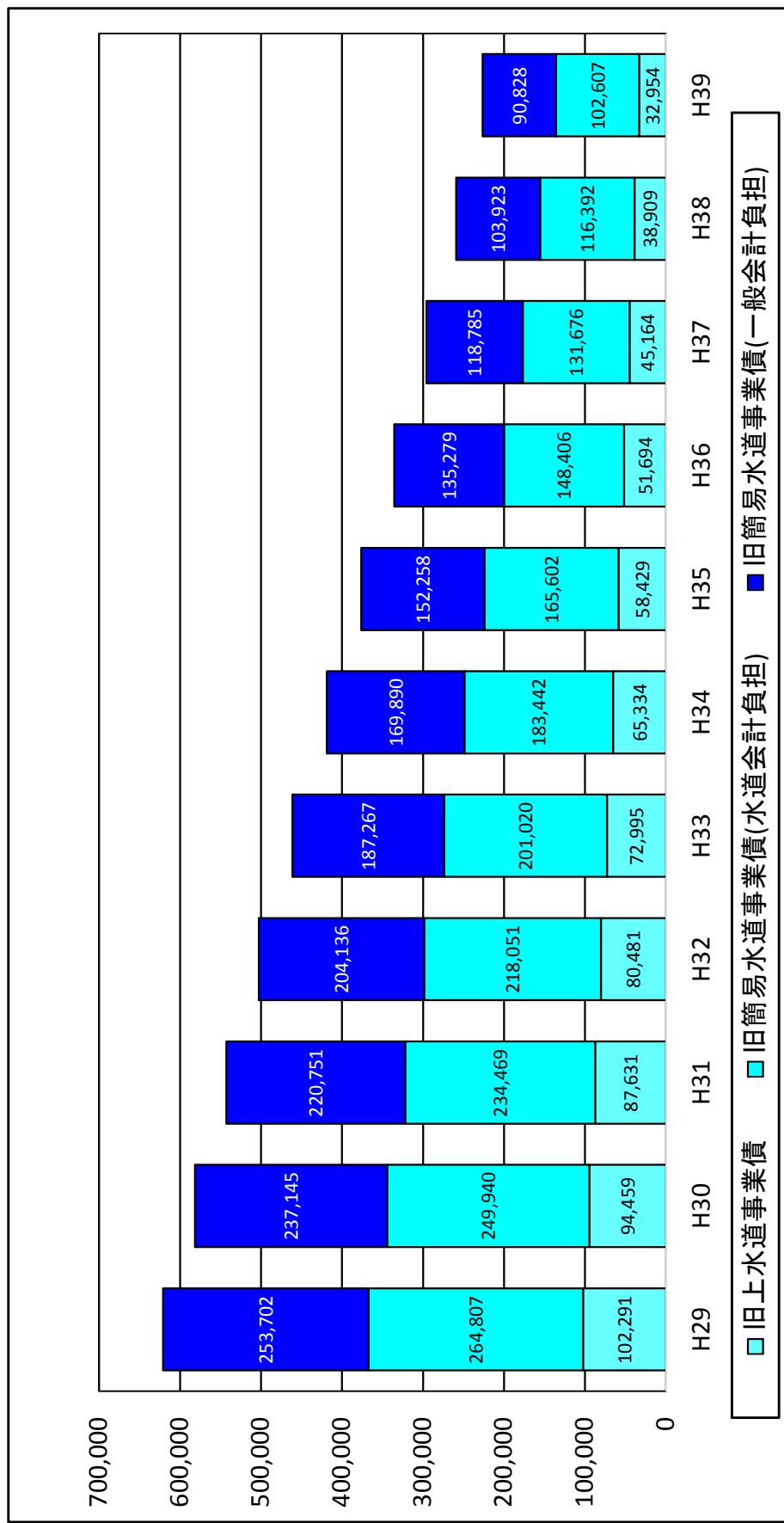
(単位: 円/㎥・%)

	旧上水道	中野方	飯地	毛呂窪	岩村	山岡	明智	串原	上矢作	簡水等合計	合計
供給単価	211.6	208.4	226.2	229.5	210.5	213.3	214.1	221.8	216.5	213.6	212.3
給水原価	187.0	785.3	828.3	752.2	388.8	325.4	274.9	451.0	478.4	384.8	257.9
料金回収率	113.1	26.5	27.3	30.5	54.1	65.6	77.9	49.2	45.2	55.5	82.3

8. 企業債の状況

(単位：万円)

	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
旧上水道事業債	102,291	94,459	87,631	80,481	72,995	65,334	58,429	51,694	45,164	38,909	32,954
旧簡易水道事業債(水道会計負担)	264,807	249,940	234,469	218,051	201,020	183,442	165,602	148,406	131,676	116,392	102,607
旧簡易水道事業債(一般会計負担)	253,702	237,145	220,751	204,136	187,267	169,890	152,258	135,279	118,785	103,923	90,828
計	620,800	581,544	542,851	502,668	461,282	418,666	376,289	335,379	295,625	259,224	226,389



9. 重要契約の要旨（税込み）

（１）委託契約（５百万円以上）

（単位：円）

契約年月日	契約金額	工 事 名 等	契約の相手方
H29. 4. 3	408, 240, 000	恵那市水道施設運転管理業務委託	オルガノプラントサービス（株）中部事業所
H29. 4. 3	8, 200, 440	大崎浄水場宿直業務	（一財）恵那市施設管理公社
H29. 4. 3	7, 497, 360	水道施設管理業務	（一財）恵那市施設管理公社
H29. 4. 11	19, 440, 000	富田浄水場膜モジュール他交換業務	JFEエンジニアリング（株）名古屋支店
H29. 5. 29	16, 298, 064	水道水質検査業務（単価契約）	（株）総合保健センター
H29. 8. 7	8, 640, 000	恵那市漏水調査業務委託	東和コンサルタント（株）
H29. 11. 20	5, 637, 600	大崎配水区（乗越）配水管詳細設計業務	（有）東濃技研

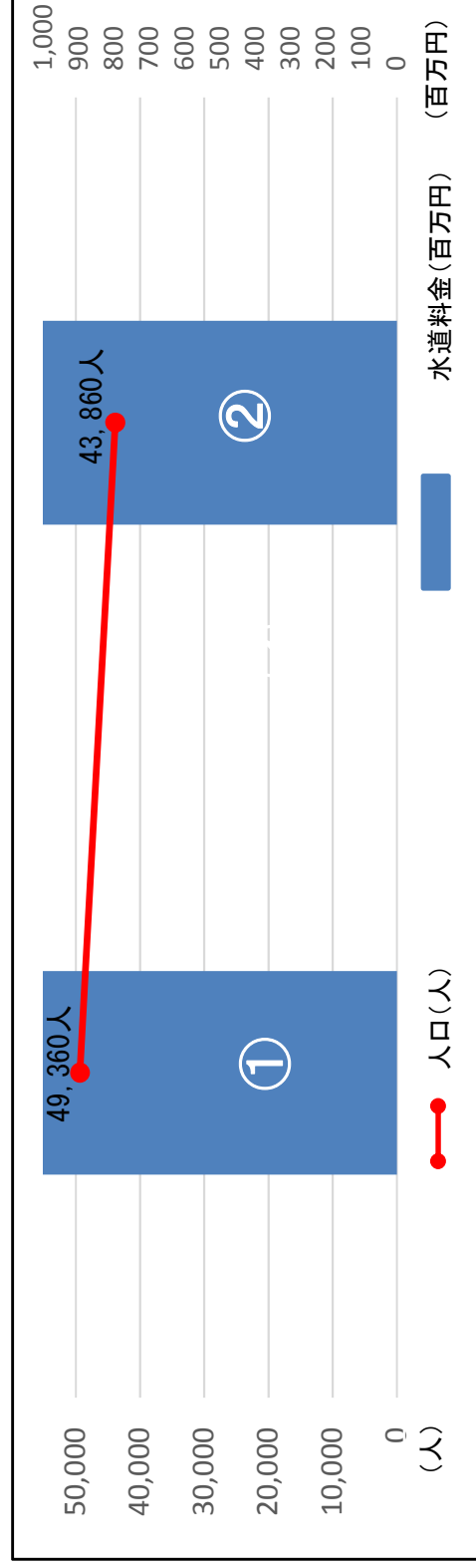
（２）請負契約（５百万円以上）

（単位：円）

契約年月日	契約金額	工 事 名 等	契約の相手方
H29. 5. 19	6, 068, 520	正家配水区（永田）老朽管更新工事	（株）くらしの東栄
H29. 5. 30	7, 063, 200	島浄水場・漆原浄水場ろ過調節機更新工事	（株）磯村名古屋営業所
H29. 6. 9	14, 367, 240	正家配水区（永田）舗装復旧工事	恵中建設（株）
H29. 6. 30	8, 075, 160	岩村地区姥ヶ洞取水場改良（電気施設）工事	山岡電気工事（株）
H29. 8. 2	61, 832, 160	羽白配水区豎町地区水道配水管更新工事	（有）ツゲ設備
H29. 8. 4	89, 640, 000	笠周・明智地区中央監視装置更新工事	シンク・エンジニアリング（株）
H29. 8. 18	57, 479, 760	水道施設用光ケーブル敷設工事	（株）トーエネック多治見営業所
H29. 9. 8	13, 725, 720	漆原浄水場導水施設等改良工事	山岡電気工事（株）
H29. 10. 13	7, 128, 000	明智地区石原田水系落倉加圧ポンプ更新工事	正栄電機（株）
H29. 11. 17	6, 594, 480	新野井第１ポンプ場造成工事	田口建設（株）
H29. 11. 24	44, 606, 160	大崎配水区（東末広町）水道配水管更新工事	（株）くらしの東栄
H29. 12. 4	24, 840, 000	大崎浄水場前処理装置ろ材交換工事	オルガノプラントサービス（株）中部事業所
H29. 12. 15	36, 261, 000	大崎配水区（乗越）老朽管更新工事	田口建設（株）
H29. 12. 22	12, 792, 600	明智石原田浄水場水系東山地内減圧弁設置工事	（有）恵南住宅設備
H30. 1. 11	5, 886, 000	上矢作浄水場ろ過ろ材交換工事	（株）フソウ名古屋支店

10. 恵那市水道事業の経営の見通し

(1) 市の人口と水道料金
10年間で、約6千8百万円/年の減収を見込んでいます。



(2) 建設改良事業

平成39年度までの10年間で、管路等水道施設の更新事業として約40億円の投資を見込んでいます。

(3) 地方債残高

10年間で、約33億円の減少を見込んでいます。



(4) 収支見通しについて

平成29年度は収支計画で約1億円の赤字を見込んでいましたが、給水収益の増加などにより4千万円の赤字で済みました。平成30年度も簡水統合に伴う特別な減価償却のため1億円超の赤字を見込んでいますが、平成32年度以降は黒字で経営していただける見込みです。

恵那市水道事業収支計画

平成30年9月修正版

(単位：百万円)

決算額 ← 収支計画

	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
収入	1,228	1,204	1,196	1,190	1,183	1,175	1,167	1,160	1,152	1,144	1,136
営業収益	1,213	1,190	1,182	1,176	1,169	1,161	1,153	1,145	1,138	1,130	1,122
うち水道料金	538	479	428	379	367	361	337	306	283	258	237
営業外収益	332	333	293	253	248	245	239	229	223	216	211
うち長期前受金戻入	1,766	1,683	1,624	1,569	1,550	1,536	1,504	1,466	1,435	1,402	1,373
経常収益	1,658	1,677	1,536	1,450	1,423	1,403	1,392	1,359	1,341	1,332	1,320
営業費用	974	972	874	789	763	744	734	711	694	686	675
うち減価償却費	143	123	115	104	97	87	79	70	63	56	50
営業外費用	123	115	101	92	84	75	67	58	51	44	38
うち支払利息	1,801	1,800	1,651	1,554	1,520	1,490	1,471	1,429	1,404	1,388	1,370
経常費用	△ 35	△ 118	△ 27	15	30	45	34	37	31	14	3
特別損益	△ 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	△ 40	△ 118	△ 27	15	30	45	34	37	31	14	3
繰越利益剰余金等	558	519	402	374	390	420	465	499	536	566	580

	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
収入	225	189	175	178	207	212	186	181	202	185	140
国庫補助金	32	52	33	28	63	63	25	28	63	63	25
工事分担金	38	43	10	9	9	9	9	8	9	9	8
工事負担金	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
その他(貸付返却等)	0	1	1	1	999	△ 1	0	0	0	0	0
収入計	298	288	222	219	1,281	286	223	220	277	260	176
建設改良費	414	436	303	303	463	481	291	302	481	463	381
企業償還金	384	371	365	379	391	403	400	385	373	339	303
その他(投資・貸付等)	302	1,138	4	3	1	4	5	2	2	4	4
支出計	1,100	1,945	672	685	855	888	696	689	856	806	688
資本的収支過不足	△ 802	△ 1,657	△ 450	△ 466	426	△ 602	△ 473	△ 469	△ 579	△ 546	△ 512

予算収支	△ 842	△ 1,775	△ 477	△ 451	456	△ 556	△ 439	△ 431	△ 549	△ 532	△ 509
資金収支	△ 177	△ 1,129	116	107	992	△ 36	79	71	△ 56	△ 41	△ 23
現金預金残高見込	2,354	1,202	1,280	1,383	2,358	2,323	2,415	2,479	2,406	2,358	2,357
企業債残高	6,187	5,794	5,429	5,050	4,659	4,256	3,856	3,471	3,099	2,760	2,457

投資有価証券等残高見込	364	1,500	1,500	1,500	500	500	500	500	500	500	500
現金預金十有価証券残高	2,717	2,702	2,780	2,883	2,858	2,823	2,915	2,979	2,906	2,858	2,857